

彦根企業景況等調査報告書

(第 1 7 回)

令和 7 年 4 ～ 6 月期

彦根企業景況等調査（令和7年4～6月期）報告概要

調査方法

彦根商工会議所会員企業130社にメールまたはFAXによる。

調査期間

調査対象期間 令和7年4月～6月

集計・分析（委託先）

中小企業診断士 岡本 香

回答企業内訳

回答企業数88社（回答率70%）

	建設業	製造業	卸小売業	飲食業	サービス業	合計
回答数	15	24	15	15	19	88
業種別 比率	17.0%	27.4%	17.0%	17.0%	21.6%	100.0%

※本調査でのDI（ディフュージョン・インデックス）：「増加（好転・上昇・過剰等）」と回答した企業数の構成比から、「減少（悪化・低下・不足等）」と回答した企業数の構成比を差し引いた値です。

※今期（前期比）：令和7年1月～3月と比較した令和7年4月～6月の状況

※昨年比：令和6年4月～6月と比較した令和7年4月～6月の状況

※次期：令和7年4月～6月と比較した令和7年7月～9月の見通し

（総括的概要）

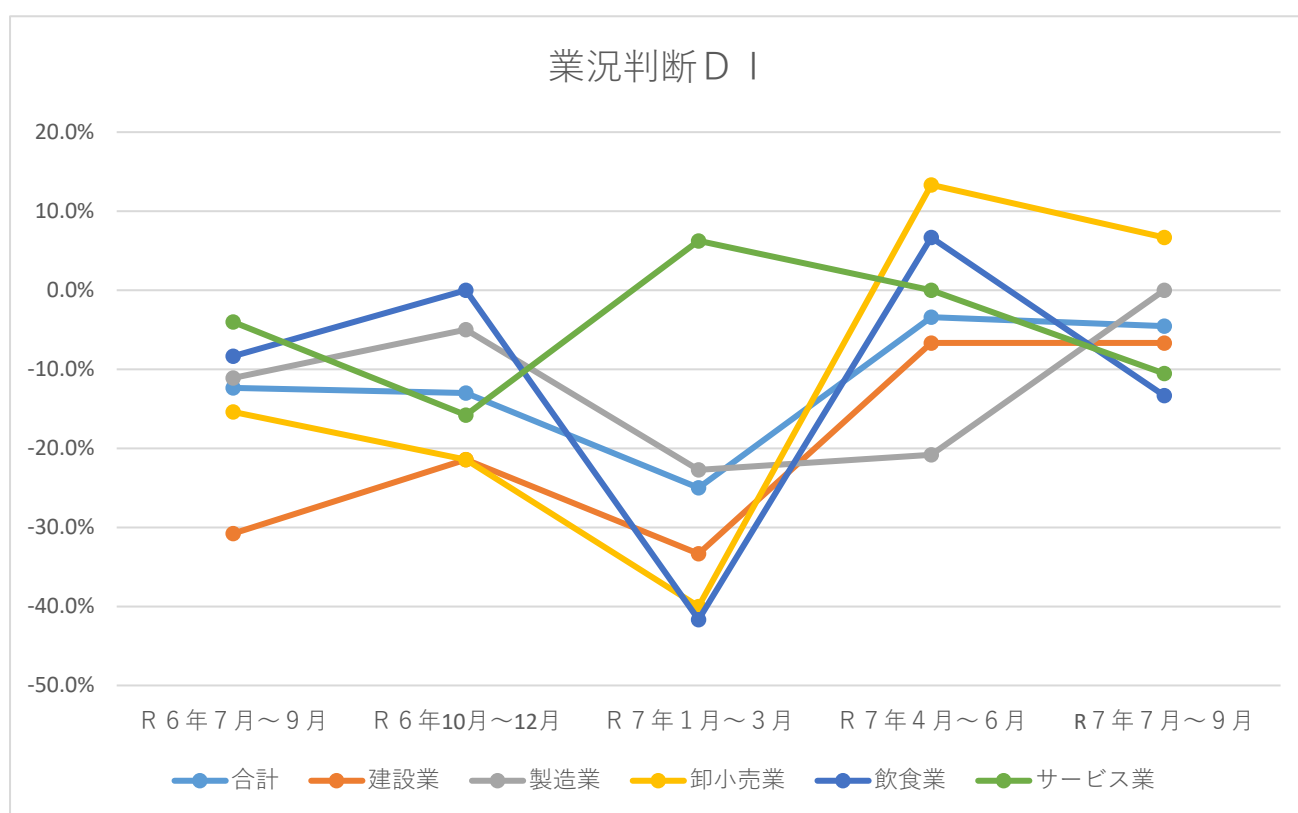
- ・R7年4～6月期は、業況DIはサービス業を除く各業種で前期の予想通り好転しています。また売上高・採算DIについても全業種で好転しています。
 - ・次期は、製造業を除く全業種について業況判断、売上高、採算DI共に悪化の見通しです。
 - ・直面する問題点として、原材料費の上昇を上げる事業者が最も多い。
 - ・重点的取組や支援を求めることとして、「販売価格の見直し」、次いで「公的資金・補助金の活用」及び「積極的な人材採用・活用」となっています。
- 【本調査は米国（トランプ大統領）関税政策の方向性が見えていない時点で作成しています。】

高関税政策が実施された場合、当面の製造業を中心とした輸出に影響が大きいと思われますが、同時に為替の変動により原材料の調達等にも影響が生じる可能性もあるため、全業種について十分な注視が必要と思われます。

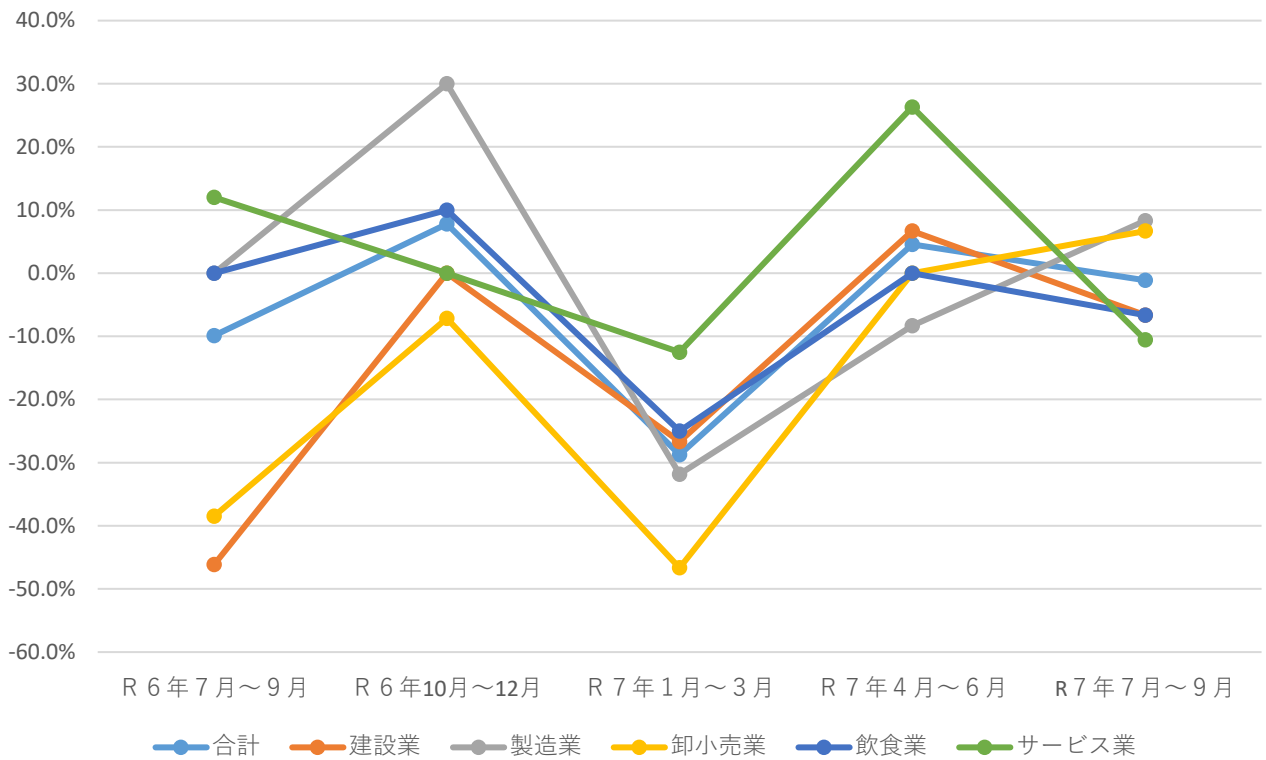
1. 全体の景況等

「業況判断 DI（上昇－低下）」は、今期はサービス業を除き、すべての業種を通して回復したが、次期は製造業を除くすべての業種で悪化の見込み。「売上高 DI」は製造業・卸小売業を除き、落ち込む見込みであり、サービス業の落ち込み予想が大きい。採算 DI（上昇－低下）について、時期は製造業を除くすべての業種で落ち込む見込み。「販売単価 DI（上昇－低下）」は業種による違いが大きく、販売価格の見直しを重点取組に挙げる割合が大きい。

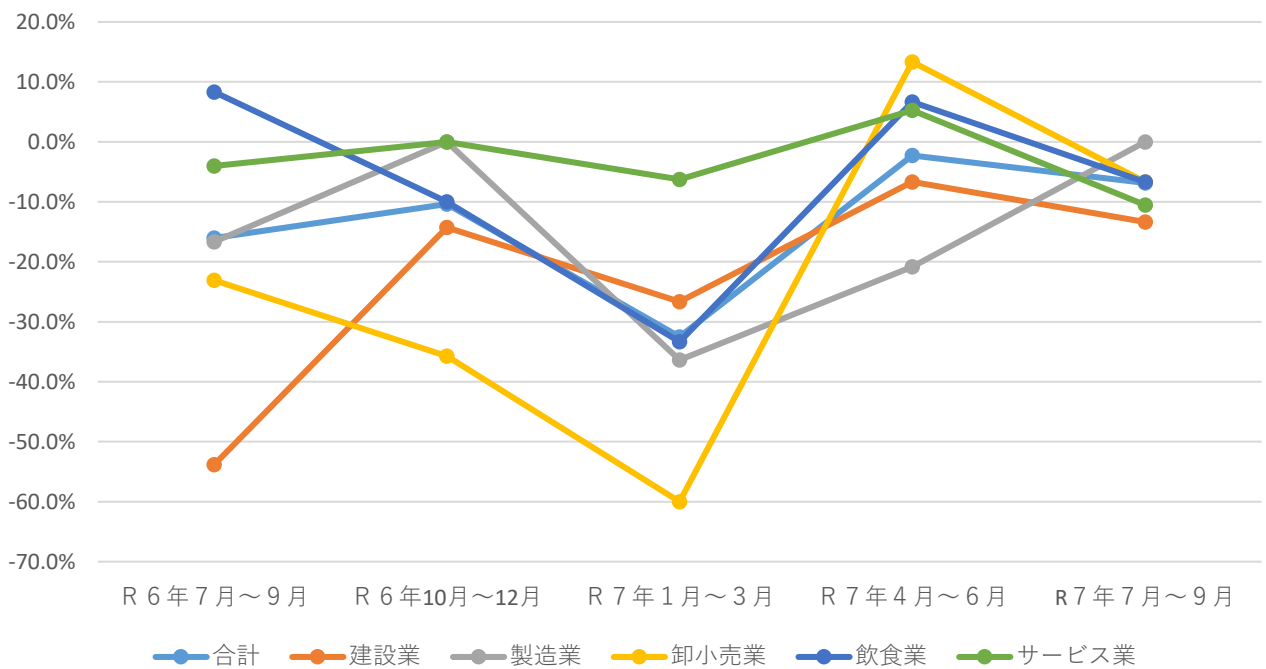
「仕入単価 DI（上昇－低下）」もバラつきがあり、R 7 年 7 月以降の米国関税政策の影響を受ける可能性もあり、注視が必要と見込まれます。資金繰り DI（上昇－低下）について、次期は製造業・卸小売業を除き落ち込む見込み。従業員 DI（上昇－低下）について、次期は製造業を除きほぼ横ばいの見込み。



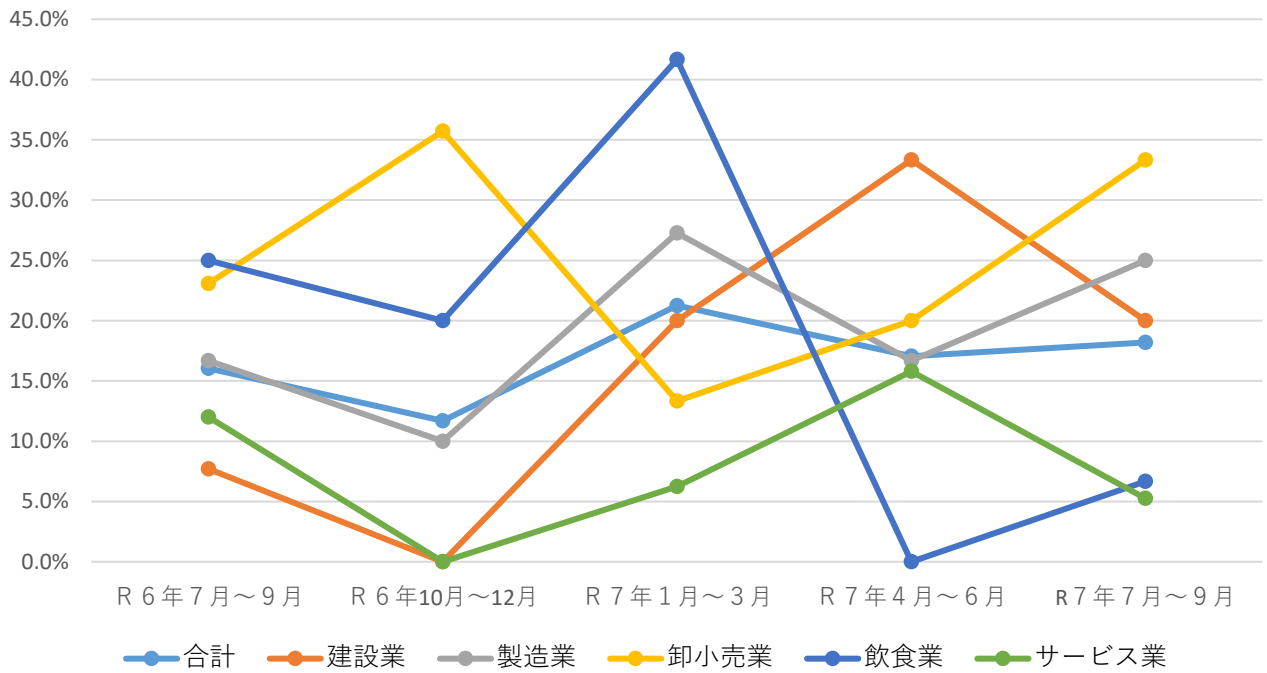
売上高D I



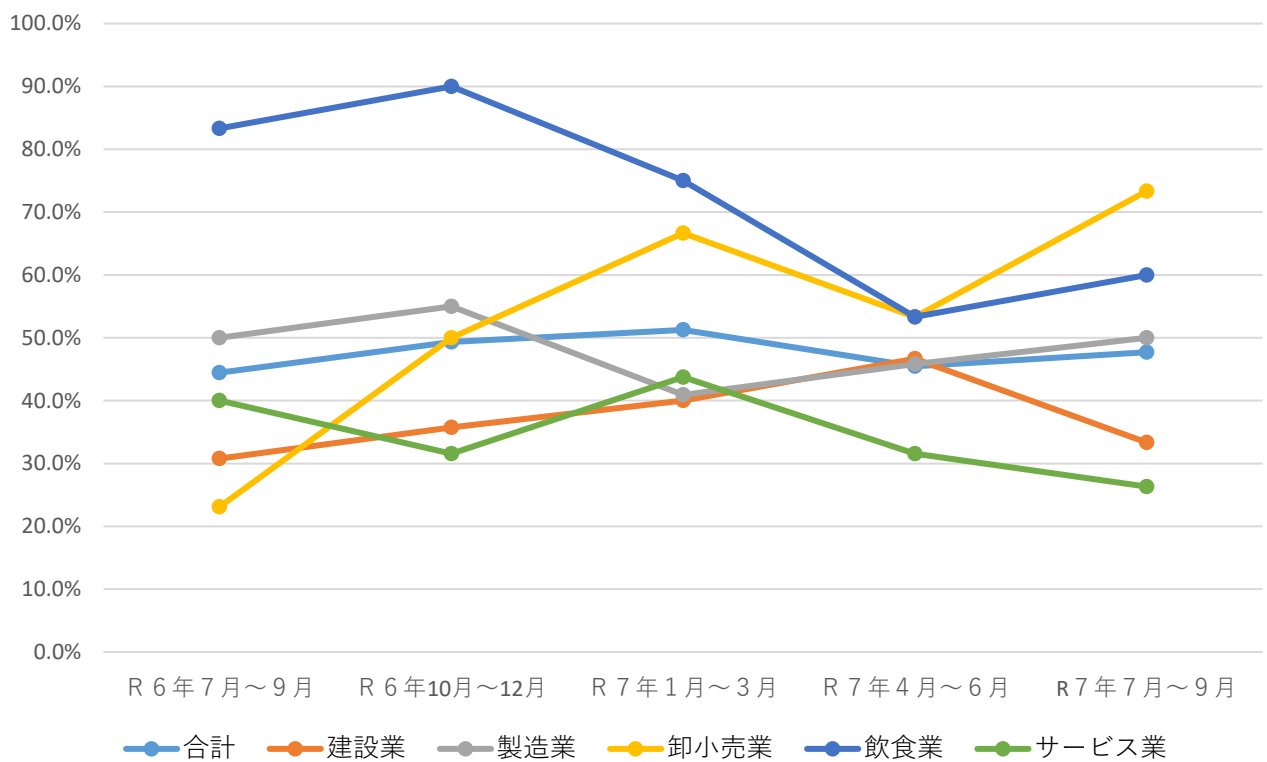
採算D I

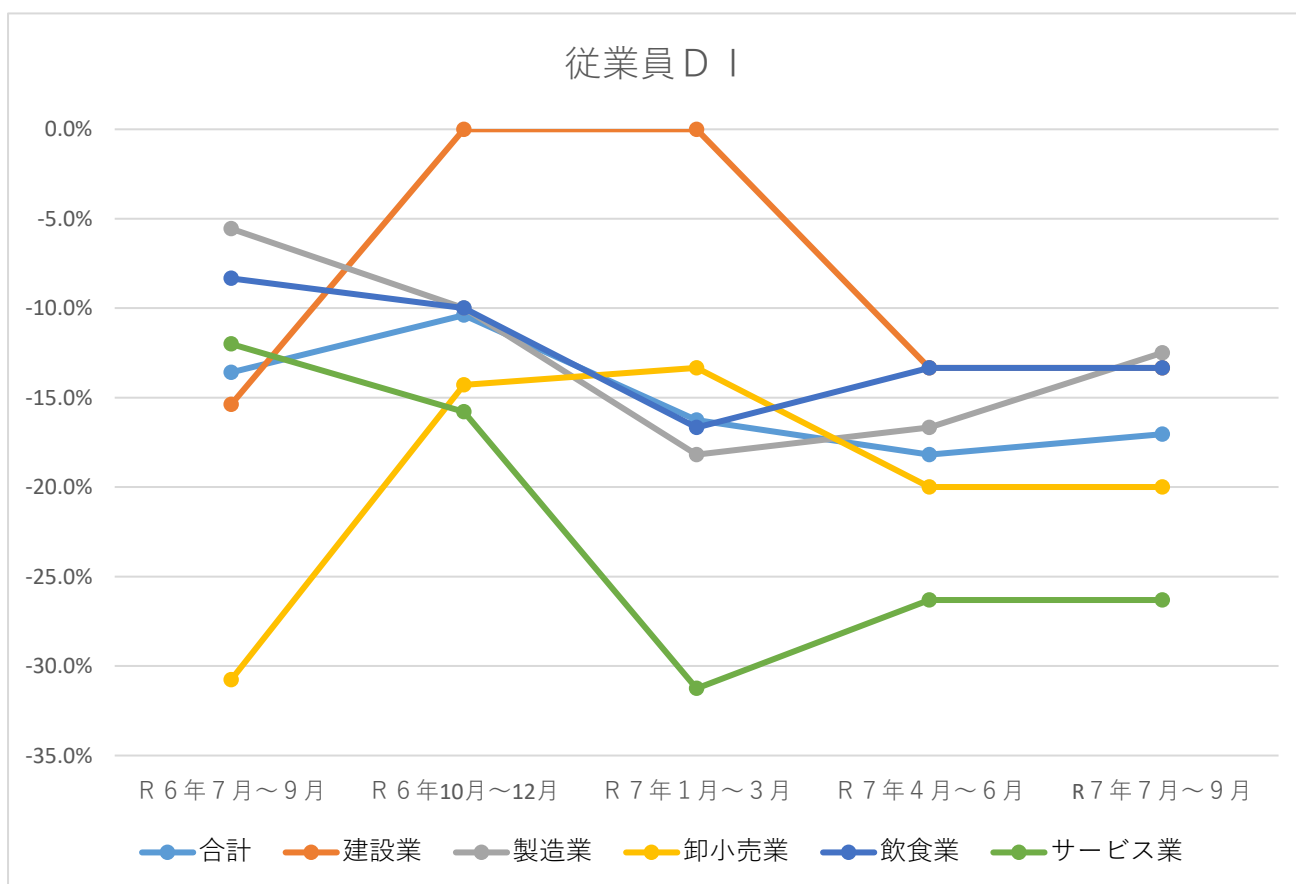
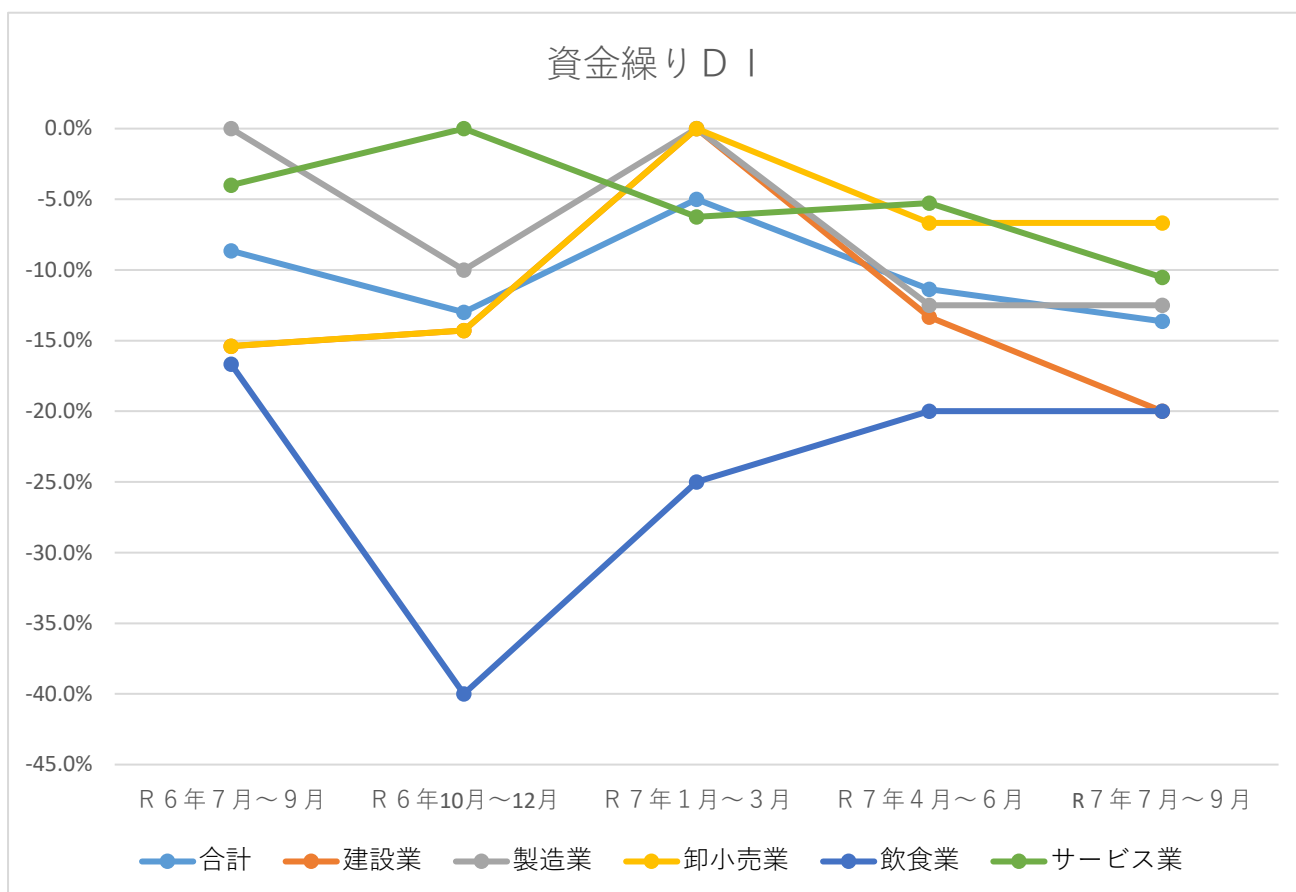


販売単価DI



仕入単価DI





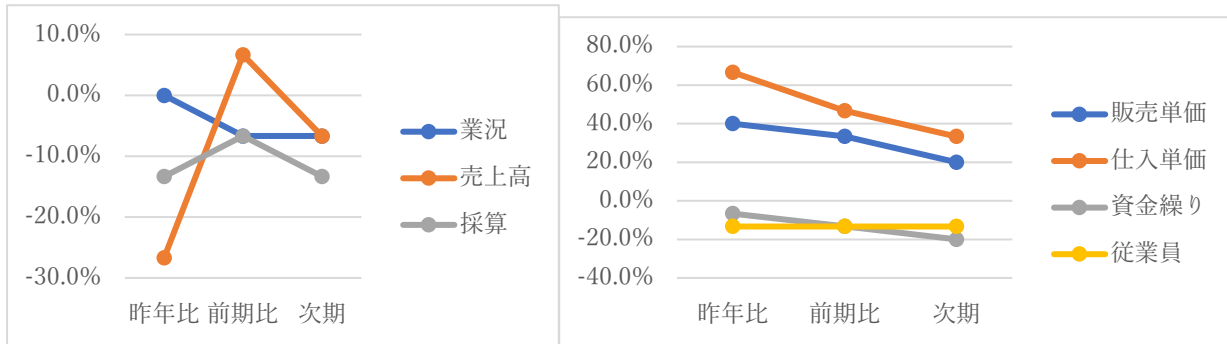
2. 業種別の景況等

【建設業】

前期比売上高 DI プラスに転じ、業況判断 DI、採算 DI にプラス影響となったが、次期は当期並みの見込みです。販売単価 DI、資金繰り DI、従業員 DI もほぼ不変。

その他意見

- ・補助金の存在はありがたいが、申請に手間がかかる。

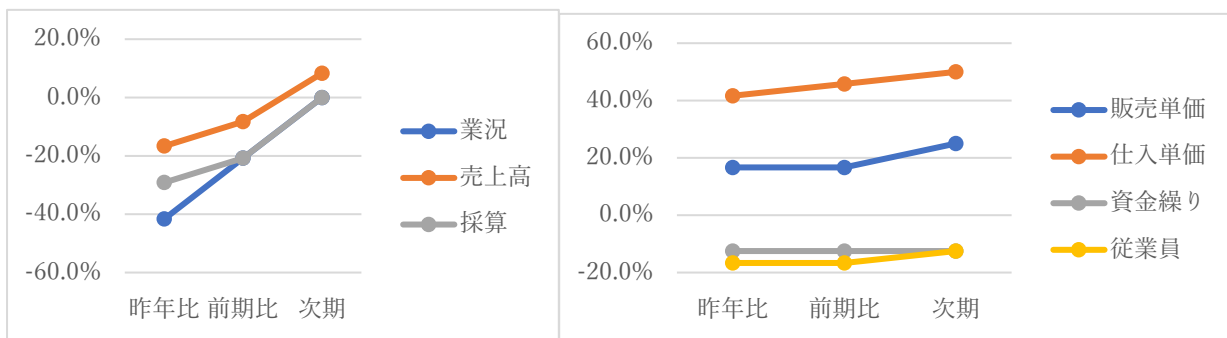


【製造業】

業況判断 DI、売上高 DI、採算 DI はマイナス幅を縮小。次期も引き続き好転し、売上高 DI はプラスに転じる見込み。販売単価 DI および仕入単価 DI は今期、来期と上昇する見通しです。資金繰り DI、従業員 DI はほぼ不変。

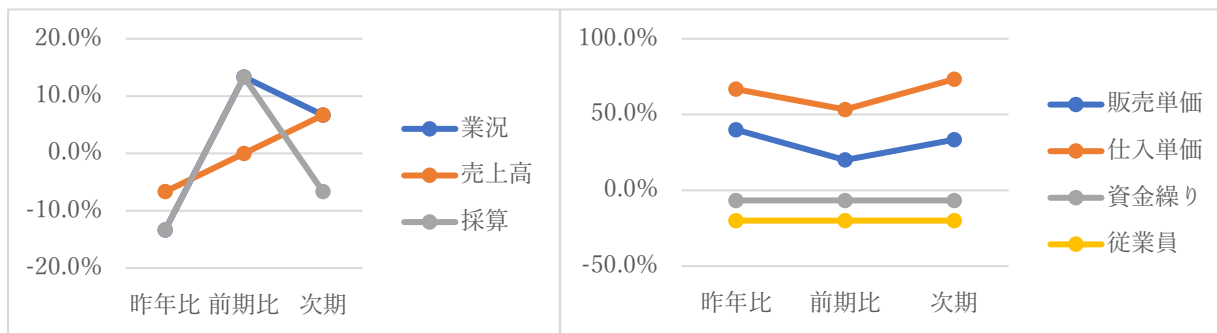
その他意見

- ・振込手数料等、仕入先の下請け業者は保護されるが、販売先との関係によっては支払ってもらえないこともある。原則民法で決まっているが徹底できないか。



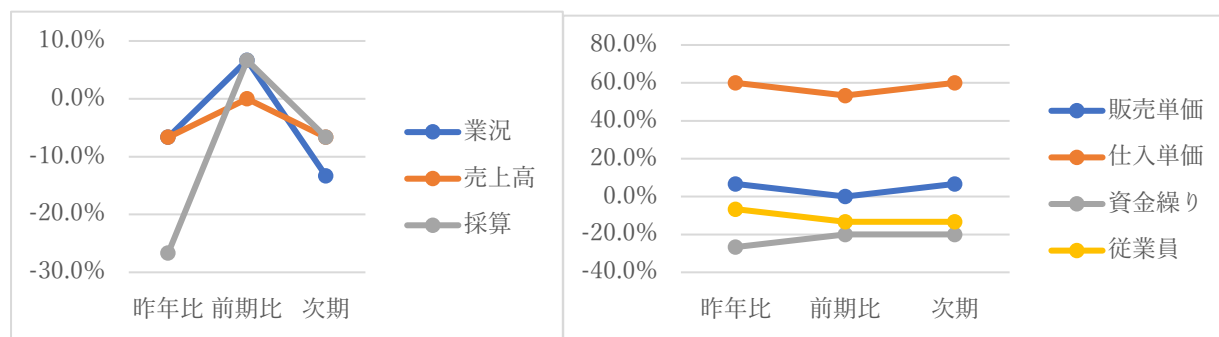
【卸小売業】

今期は業況判断 DI、採算 DI が好転。売上高 DI が好転しているが、販売単価 DI、仕入単価 DI が低下しスケールメリットが出てきていると見込まれます。来期も引き続き売上高 DI 好転の見込みながら、仕入単価 DI の上昇により業況判断 DI は悪化の見込みです。資金繰り DI、従業員 DI はほぼ不変。



【飲食業】

業況判断 DI、売上高 DI、採算 DI、資金繰り DI は、今期は好転。但し次期は、売上高 DI の悪化、仕入単価 DI の上昇により業況悪化の見込みです。従業員 DI はほぼ不変。

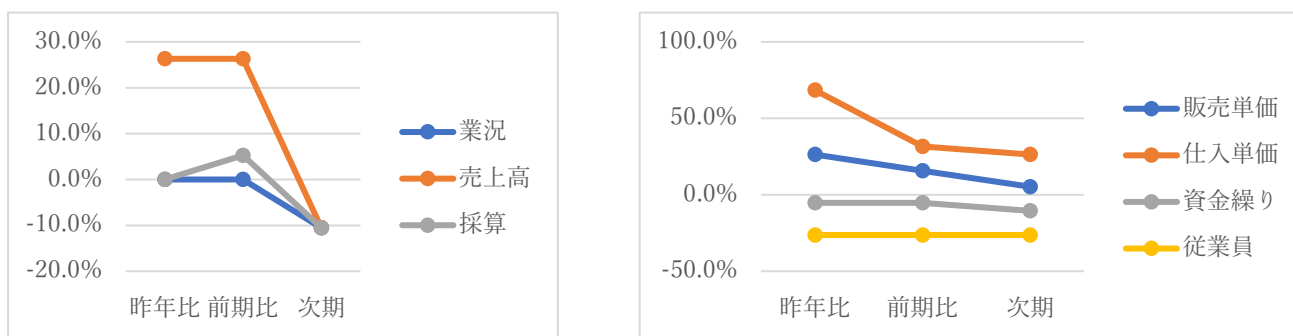


【サービス業】

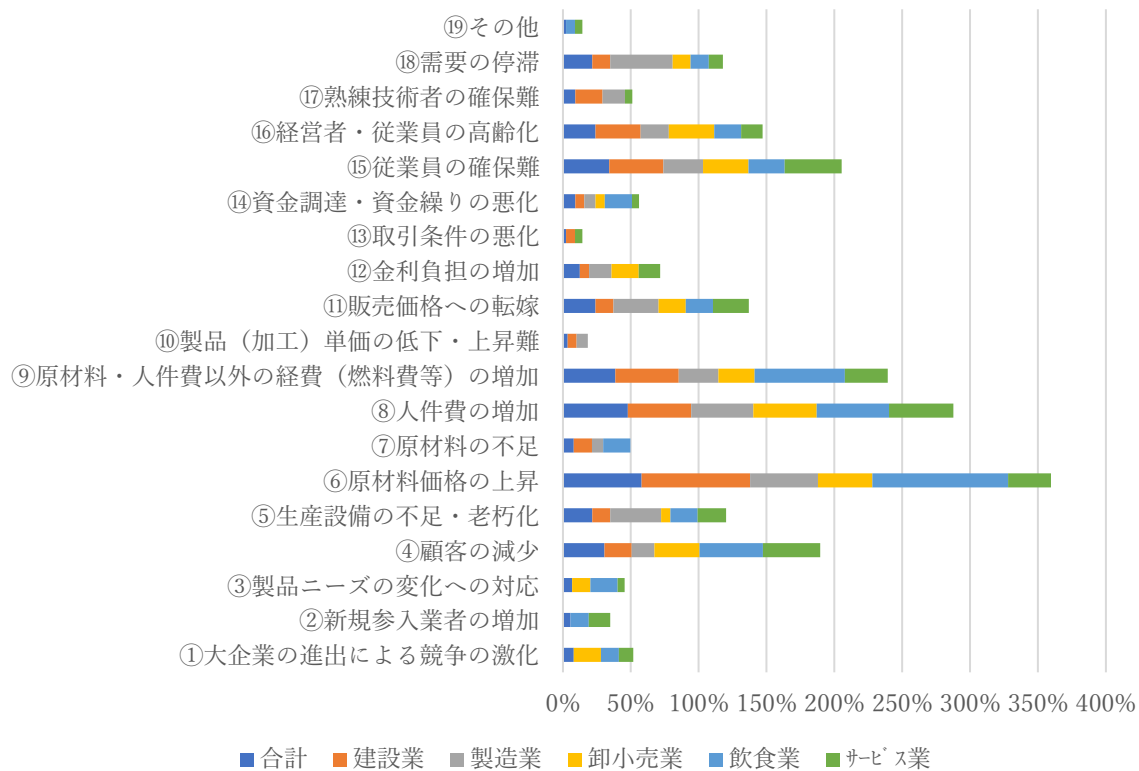
今期、業況判断 DI、売上高 DI、採算 DI 共に前期並。次期は売上高 DI の悪化が見込まれます。次期は販売単価・仕入単価・資金繰り・従業員 DI 共にほぼ不変の見込み。

その他意見

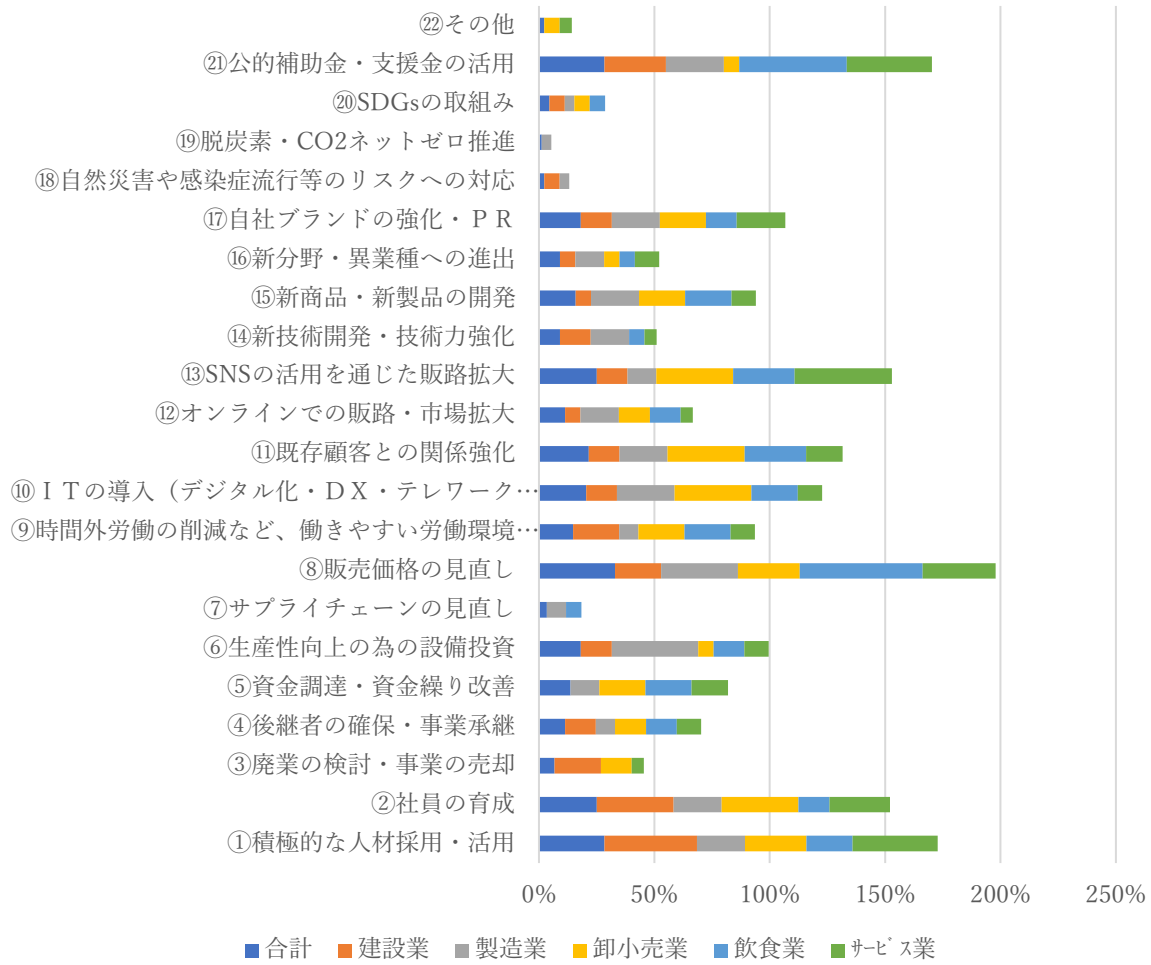
- ・ 短期間で申請・承認・実施のできる補助金・助成金施策があればありがたい。



経営上の問題点



重点取組、支援を求めたいこと



質問１． 今期の貴社の状況は、前年同期および前期と比較してどうですか。また、次期の見通しは、前年同期および今期と比較してどうですか。該当する番号に○印を付けて下さい。

DI	業種	今四半期 昨年同期比	今四半期 前四半期比	翌四半期 前年同期比	翌四半期 今四半期比
業況	合計	-14.8%	-3.4%	-12.5%	-4.5%
	建設業	0.0%	-6.7%	-13.3%	-6.7%
	製造業	-41.7%	-20.8%	-20.8%	0.0%
	卸小売業	-13.3%	13.3%	-13.3%	6.7%
	飲食業	-6.7%	6.7%	-6.7%	-13.3%
	サービス業	0.0%	0.0%	-5.3%	-10.5%
売上高	合計	-5.7%	4.5%	-4.5%	-1.1%
	建設業	-26.7%	6.7%	-6.7%	-6.7%
	製造業	-16.7%	-8.3%	-4.2%	8.3%
	卸小売業	-6.7%	0.0%	-20.0%	6.7%
	飲食業	-6.7%	0.0%	0.0%	-6.7%
	サービス業	26.3%	26.3%	5.3%	-10.5%
採算	合計	-17.0%	-2.3%	-12.5%	-6.8%
	建設業	-13.3%	-6.7%	-20.0%	-13.3%
	製造業	-29.2%	-20.8%	-4.2%	0.0%
	卸小売業	-13.3%	13.3%	-20.0%	-6.7%
	飲食業	-26.7%	6.7%	0.0%	-6.7%
	サービス業	0.0%	5.3%	-21.1%	-10.5%

DI	業種	今四半期 昨年同期比	今四半期 前四半期比	翌四半期 前年同期比	翌四半期 今四半期比
販売単価	合計	25.0%	17.0%	27.3%	18.2%
	建設業	40.0%	33.3%	40.0%	20.0%
	製造業	16.7%	16.7%	25.0%	25.0%
	卸小売業	40.0%	20.0%	33.3%	33.3%
	飲食業	6.7%	0.0%	13.3%	6.7%
	サービス業	26.3%	15.8%	26.3%	5.3%
仕入単価	合計	59.1%	45.5%	58.0%	47.7%
	建設業	66.7%	46.7%	66.7%	33.3%
	製造業	41.7%	45.8%	45.8%	50.0%
	卸小売業	66.7%	53.3%	66.7%	73.3%
	飲食業	60.0%	53.3%	60.0%	60.0%
	サービス業	68.4%	31.6%	57.9%	26.3%
資金繰り	合計	-11.4%	-11.4%	-13.6%	-13.6%
	建設業	-6.7%	-13.3%	-13.3%	-20.0%
	製造業	-12.5%	-12.5%	-12.5%	-12.5%
	卸小売業	-6.7%	-6.7%	-6.7%	-6.7%
	飲食業	-26.7%	-20.0%	-26.7%	-20.0%
	サービス業	-5.3%	-5.3%	-10.5%	-10.5%
従業員	合計	-17.0%	-18.2%	-18.2%	-17.0%
	建設業	-13.3%	-13.3%	-20.0%	-13.3%
	製造業	-16.7%	-16.7%	-12.5%	-12.5%
	卸小売業	-20.0%	-20.0%	-20.0%	-20.0%
	飲食業	-6.7%	-13.3%	-13.3%	-13.3%
	サービス業	-26.3%	-26.3%	-26.3%	-26.3%

1年間を通して、前四半期と比較しての今四半期のDIの推移は次の通りでした。

DI	業種	前年度 第2四半期 7月～9月	第3四半期 10月～12月	第4四半期 1月～3月	今年度 第1四半期 4月～6月
業況	合計	-12.3%	-13.0%	-25.0%	-3.4%
	建設業	-30.8%	-21.4%	-33.3%	-6.7%
	製造業	-11.1%	-5.0%	-22.7%	-20.8%
	卸小売業	-15.4%	-21.4%	-40.0%	13.3%
	飲食業	-8.3%	0.0%	-41.7%	6.7%
	サービス業	-4.0%	-15.8%	6.3%	0.0%
売上高	合計	-9.9%	7.8%	-28.8%	4.5%
	建設業	-46.2%	0.0%	-26.7%	6.7%
	製造業	0.0%	30.0%	-31.8%	-8.3%
	卸小売業	-38.5%	-7.1%	-46.7%	0.0%
	飲食業	0.0%	10.0%	-25.0%	0.0%
	サービス業	12.0%	0.0%	-12.5%	26.3%
採算	合計	-16.0%	-10.4%	-32.5%	-2.3%
	建設業	-53.8%	-14.3%	-26.7%	-6.7%
	製造業	-16.7%	0.0%	-36.4%	-20.8%
	卸小売業	-23.1%	-35.7%	-60.0%	13.3%
	飲食業	8.3%	-10.0%	-33.3%	6.7%
	サービス業	-4.0%	0.0%	-6.3%	5.3%

DI	業種	前年度 第 2 四半期 7 月～ 9 月	第 3 四半期 10 月～12 月	第 4 四半期 1 月～ 3 月	今年度 第 1 四半期 4 月～ 6 月
販売単価	合計	16.0%	11.7%	21.3%	17.0%
	建設業	7.7%	0.0%	20.0%	33.3%
	製造業	16.7%	10.0%	27.3%	16.7%
	卸小売業	23.1%	35.7%	13.3%	20.0%
	飲食業	25.0%	20.0%	41.7%	0.0%
	サービス業	12.0%	0.0%	6.3%	15.8%
仕入単価	合計	44.4%	49.4%	51.3%	45.5%
	建設業	30.8%	35.7%	40.0%	46.7%
	製造業	50.0%	55.0%	40.9%	45.8%
	卸小売業	23.1%	50.0%	66.7%	53.3%
	飲食業	83.3%	90.0%	75.0%	53.3%
	サービス業	40.0%	31.6%	43.8%	31.6%
資金繰り	合計	-8.6%	-13.0%	-5.0%	-11.4%
	建設業	-15.4%	-14.3%	0.0%	-13.3%
	製造業	0.0%	-10.0%	0.0%	-12.5%
	卸小売業	-15.4%	-14.3%	0.0%	-6.7%
	飲食業	-16.7%	-40.0%	-25.0%	-20.0%
	サービス業	-4.0%	0.0%	-6.3%	-5.3%
従業員	合計	-13.6%	-10.4%	-16.3%	-18.2%
	建設業	-15.4%	0.0%	0.0%	-13.3%
	製造業	-5.6%	-10.0%	-18.2%	-16.7%
	卸小売業	-30.8%	-14.3%	-13.3%	-20.0%
	飲食業	-8.3%	-10.0%	-16.7%	-13.3%
	サービス業	-12.0%	-15.8%	-31.3%	-26.3%

質問2 今期に貴社が直面された経営上の問題点報告概要該当する番号を選択してください。

(複数選択可) 内書は前年同時期同様調査の結果です

回答	合計	建設業	製造業	卸小売業	飲食業	サービス業
①大企業の進出による競争の激化	(4.1%)	(0.0%)	(3.8%)	(8.3%)	(0.0%)	(6.5%)
	8.0%	0.0%	0.0%	20.0%	13.3%	10.5%
②新規参入業者の増加	(3.3%)	(0.0%)	(7.7%)	(0.0%)	(5.3%)	(3.2%)
	5.7%	0.0%	0.0%	0.0%	13.3%	15.8%
③製品ニーズの変化への対応	(12.4%)	(14.3%)	(19.2%)	(12.5%)	(10.5%)	(6.5%)
	6.8%	0.0%	0.0%	13.3%	20.0%	5.3%
④顧客の減少	(14.0%)	(9.5%)	(7.7%)	(25.0%)	(10.5%)	(16.1%)
	30.7%	20.0%	16.7%	33.3%	46.7%	42.1%
⑤生産設備の不足・老朽化	(10.7%)	(4.8%)	(23.1%)	(12.5%)	(10.5%)	(3.2%)
	21.6%	13.3%	37.5%	6.7%	20.0%	21.1%
⑥原材料価格の上昇	(41.3%)	(61.9%)	(50.0%)	(33.3%)	(73.7%)	(6.5%)
	58.0%	80.0%	50.0%	40.0%	100.0%	31.6%
⑦原材料の不足	(5.0%)	(9.5%)	(0.0%)	(4.2%)	(15.8%)	(0.0%)
	8.0%	13.3%	8.3%	0.0%	20.0%	0.0%
⑧人件費の増加	(31.4%)	(28.6%)	(34.6%)	(29.2%)	(42.1%)	(25.8%)
	47.7%	46.7%	45.8%	46.7%	53.3%	47.4%
⑨原材料・人件費以外の経費(燃料費等)の増加	(28.9%)	(28.6%)	(26.9%)	(29.2%)	(52.6%)	(16.1%)
	38.6%	46.7%	29.2%	26.7%	66.7%	31.6%
⑩製品(加工)単価の低下・上昇難	(5.0%)	(0.0%)	(19.2%)	(4.2%)	(0.0%)	(0.0%)
	3.4%	6.7%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%
⑪販売価格への転嫁	(19.8%)	(23.8%)	(30.8%)	(8.3%)	(31.6%)	(9.7%)
	23.9%	13.3%	33.3%	20.0%	20.0%	26.3%
⑫金利負担の増加	(4.1%)	(4.8%)	(0.0%)	(4.2%)	(10.5%)	(3.2%)
	12.5%	6.7%	16.7%	20.0%	0.0%	15.8%
⑬取引条件の悪化	(4.1%)	(0.0%)	(0.0%)	(8.3%)	(5.3%)	(6.5%)
	2.3%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%
⑭資金調達・資金繰りの悪化	(8.3%)	(9.5%)	(3.8%)	(4.2%)	(15.8%)	(9.7%)
	9.1%	6.7%	8.3%	6.7%	20.0%	5.3%
⑮従業員の確保難	(27.3%)	(61.9%)	(15.4%)	(16.7%)	(31.6%)	(19.4%)
	34.1%	40.0%	29.2%	33.3%	26.7%	42.1%
⑯経営者・従業員の高齢化	(17.4%)	(28.6%)	(11.5%)	(12.5%)	(21.1%)	(16.1%)
	23.9%	33.3%	20.8%	33.3%	20.0%	15.8%

⑰熟練技術者の確保難	(4.1%)	(9.5%)	(3.8%)	(0.0%)	(5.3%)	(3.2%)
	9.1%	20.0%	16.7%	0.0%	0.0%	5.3%
⑱需要の停滞	(9.9%)	(9.5%)	(15.4%)	(16.7%)	(0.0%)	(6.5%)
	21.6%	13.3%	45.8%	13.3%	13.3%	10.5%
⑲その他	(1.7%)	(4.8%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(3.2%)
	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%	6.7%	5.3%

質問3 今後、貴社が重点的に取組もうとされていることで、支援を求めたいことはどのようなことですか。(複数選択可)

(内書は前年同時期同様調査の結果です)

回答	合計	建設業	製造業	卸小売業	飲食業	サービス業
①積極的な人材採用・活用	(27.3%)	(52.4%)	(26.9%)	(20.8%)	(26.3%)	(16.1%)
	28.4%	40.0%	20.8%	26.7%	20.0%	36.8%
②社員の育成	(23.1%)	(28.6%)	(26.9%)	(20.8%)	(21.1%)	(19.4%)
	25.0%	33.3%	20.8%	33.3%	13.3%	26.3%
③廃業の検討・事業の売却	(0.8%)	(0.0%)	(0.0%)	(4.2%)	(0.0%)	(0.0%)
	6.8%	20.0%	0.0%	13.3%	0.0%	5.3%
④後継者の確保・事業承継	(7.4%)	(9.5%)	(3.8%)	(12.5%)	(5.3%)	(6.5%)
	11.4%	13.3%	8.3%	13.3%	13.3%	10.5%
⑤資金調達・資金繰り改善	(12.4%)	(14.3%)	(7.7%)	(16.7%)	(21.1%)	(6.5%)
	13.6%	0.0%	12.5%	20.0%	20.0%	15.8%
⑥生産性向上の為の設備投資	(15.7%)	(9.5%)	(30.8%)	(8.3%)	(21.1%)	(9.7%)
	18.2%	13.3%	37.5%	6.7%	13.3%	10.5%
⑦サプライチェーンの見直し	(2.5%)	(0.0%)	(3.8%)	(4.2%)	(5.3%)	(0.0%)
	3.4%	0.0%	8.3%	0.0%	6.7%	0.0%
⑧販売価格の見直し	(19.0%)	(4.8%)	(26.9%)	(25.0%)	(36.8%)	(6.5%)
	33.0%	20.0%	33.3%	26.7%	53.3%	31.6%
⑨時間外労働の削減など、働きやすい労働環境の整備・改善	(16.5%)	(33.3%)	(11.5%)	(12.5%)	(36.8%)	(0.0%)
	14.8%	20.0%	8.3%	20.0%	20.0%	10.5%
⑩ITの導入(デジタル化・DX・テレワーク等)	(12.4%)	(9.5%)	(19.2%)	(16.7%)	(15.8%)	(3.2%)
	20.5%	13.3%	25.0%	33.3%	20.0%	10.5%
⑪既存顧客との関係強化	(19.0%)	(19.0%)	(30.8%)	(25.0%)	(10.5%)	(9.7%)
	21.6%	13.3%	20.8%	33.3%	26.7%	15.8%

⑫オンラインでの販路・市場拡大	(8.3%)	(4.8%)	(15.4%)	(12.5%)	(5.3%)	(3.2%)
	11.4%	6.7%	16.7%	13.3%	13.3%	5.3%
⑬SNS の活用を通じた販路拡大	(18.2%)	(14.3%)	(7.7%)	(16.7%)	(42.1%)	(16.1%)
	25.0%	13.3%	12.5%	33.3%	26.7%	42.1%
⑭新技術開発・技術力強化	(8.3%)	(0.0%)	(19.2%)	(12.5%)	(10.5%)	(0.0%)
	9.1%	13.3%	16.7%	0.0%	6.7%	5.3%
⑮新商品・新製品の開発	(14.9%)	(4.8%)	(15.4%)	(25.0%)	(26.3%)	(6.5%)
	15.9%	6.7%	20.8%	20.0%	20.0%	10.5%
⑯新分野・異業種への進出	(8.3%)	(14.3%)	(3.8%)	(12.5%)	(10.5%)	(3.2%)
	9.1%	6.7%	12.5%	6.7%	6.7%	10.5%
⑰自社ブランドの強化・P R	(14.9%)	(9.5%)	(19.2%)	(12.5%)	(26.3%)	(9.7%)
	18.2%	13.3%	20.8%	20.0%	13.3%	21.1%
⑱自然災害や感染症流行等のリスクへの対応	(1.7%)	(4.8%)	(3.8%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)
	2.3%	6.7%	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%
⑲脱炭素・CO2 ネットゼロ推進	(1.7%)	(4.8%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(3.2%)
	1.1%	0.0%	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%
⑳SDGs の取組み	(5.8%)	(14.3%)	(3.8%)	(4.2%)	(5.3%)	(3.2%)
	4.5%	6.7%	4.2%	6.7%	6.7%	0.0%
㉑公的補助金・支援金の活用	(12.4%)	(19.0%)	(15.4%)	(12.5%)	(10.5%)	(6.5%)
	28.4%	26.7%	25.0%	6.7%	46.7%	36.8%
㉒その他	(1.7%)	(0.0%)	(0.0%)	(4.2%)	(0.0%)	(3.2%)
	2.3%	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%	5.3%